



令和 8 年度 浜松脱炭素経営塾の開講式・Session1 について

取引先からの脱炭素化の要請への対応はもとより、脱炭素をビジネスチャンスとして新製品・新サービス等を創出し、経済成長・GX（グリーントランスフォーメーション）に繋げるためにも、脱炭素経営を先導する人材が必要です。

このため、浜松市では、令和 7 年度から、市内中小企業等において自社のカーボンニュートラル対応を先導する脱炭素経営人材の育成に向けて「浜松脱炭素経営塾」を開講しています。

この度、令和 8 年度 浜松脱炭素経営塾の開講式・Session 1 を開催しますので、当日の取材をお願いします。

1 開講式・Session 1 について

(1) 日程

令和 8 年 9 月 15 日（火）14:00～17:30

(2) 場所

ザザシティ中央館 地下 1 階 FUSE イベントスペース

(3) 次第

【開講式】14 時～

- ①市長挨拶
- ②中井徳太郎塾長挨拶
- ③塾の概要説明

【Session 1】14 時 20 分～

- ①ワークショップ「クライメート・フレスク」※
クライメート・フレスク協会認定ファシリテーター・トレーナー 篠原 美奈巳氏
- ②事務連絡

※ クライメート・フレスクについて

- ・ 167 ヶ国、延べ 200 万人以上が受講しているグローバルプログラム。
- ・ 参加者は各班に分かれ、42 枚のカードを使いながら体験的に気候変動のメカニズムや因果関係を 3 時間で学習。
- ・ 気候変動の原因と結果の因果関係等を体験的に学習し、今後の経営塾への主体的な参加意欲を醸成するとともに、班内でのコミュニケーション・議論を通じて、参加者間のネットワーク作りにも寄与。



2 浜松脱炭素経営塾の概要

(1) 受講生 (予定)

市内に拠点のある企業 23 社 30 名

(2) 塾長

中井徳太郎氏

(浜松市脱炭素化地域アドバイザー／日本経済大学特命教授／元環境事務次官)

(3) 運営事業者

アスエネ株式会社

※ アスエネ株式会社について

- ・ 本社：東京都港区、資本金：151 億円、従業員数：約 500 名
- ・ 導入数業界一位 (約 56,000 社) の CO₂ 算定システム「ASUENE」を提供しており、脱炭素経営のコンサルティング実績多数。

(4) プログラム

日 程	内 容
Session1 9 月 15 日 (火)	<u>「知る」「自分事化」</u> 【テーマ】 脱炭素の自分事化 【講 師】 篠原 美奈巳氏 (クライメート・フレスク協会認定ファシリテーター・トレーナー)
Session2 10 月 13 日 (火)	<u>「算定」「Scope1, 2, 3」</u> 【テーマ】 GHG 排出量算定の基礎と「Scope1, 2, 3」の理解 【講 師】 白土 英明氏 (アスエネ株式会社)
Session3 11 月 10 日 (火)	<u>「計画」「削減」</u> 【テーマ】 脱炭素アプローチの選択と削減計画の立案 【講 師】 未定
Session4 12 月 8 日 (火)	<u>CFP の基礎理解</u> 【テーマ】 企業の意思決定に炭素コストを組み込む (「CFP」「ICP」等の理解) 【講 師】 篠浦 優希氏 (アスエネ株式会社)
Session5 1 月 12 日 (火)	<u>優良事例の共有</u> 【テーマ】 先行事例に学ぶ優良事例と成功パターン 【講 師】 未定
Session6 2 月 9 日 (火)	<u>計画実行に向けた取組</u> 【テーマ】 自社の持続的成長戦略と計画実行に向けて (各社の温室効果ガス削減計画書の作成・発表) 【講 師】 竹ヶ原 啓介氏 (政策研究大学院大学教授)

3 問合先

浜松市産業部カーボンニュートラル推進課

TEL : 053-457-2502 E-mail : ene@city.hamamatsu.shizuoka.jp

